

北海道福祉サービス第三者評価結果公表事項

①第三者評価機関名

合同会社 m o c a l

②運営者(指定管理者)に係る情報

名称：株式会社ジョブロジック

代表者氏名：代表取締役 原田 徳

所在地：〒006-0802 札幌市手稲区新発寒2条3丁目1-5

TEL 011-215-4401

③事業所の基本調査内容

別紙「基本調査票」のとおり

④総評

◇特に評価の高い点

○効果的な意見・情報の集約と職員参画のもとでの事業所計画の策定

4つのホワイトボードをフル活用し、利用者情報をタイムリーに共有する仕組みが機能しています。利用者の状態変化など共有が必要なことをその都度書き出し、朝夕のミーティングで随時協議しています。また、検討したいテーマも随時書き出して職員会議で話し合っています。事業所計画については年間スケジュールを定め、職員それぞれがホワイトボードに意見を書き出し、職員全員で話し合って具体的な内容で策定し振り返りを行い、次年度に反映しています。ホワイトボードを意見・情報の集約の場として効果的・効率的な働き方が実践されています。

○利用者自身が将来の目標に向かって歩むための個別支援計画の取組

多面的なアセスメントに基づいて、利用者自身が将来の目標に向かっていけるように個別支援計画を作成しています。アセスメントは、職業適性、労働習慣、対人技能、生活リズム、健康管理の5つの側面について、職員による評価と利用者の自己評価を数値化して記入しています。個別支援計画では、将来の目標に「働くことを通してどうなりたいか、どういう生活を送りたいか」を記載し、目標に近づけるために事業所で達成したいことを事業所での目標に設定しています。目標の設定と進捗について利用者・担当者・サービス管理責任者の三者で行う月1回の面談で共有し、3か月ごとのモニタリングで達成度を数値化して改善に向けた短期目標を設定し、利用者の状況に合わせたスモールステップで取り組んでいます。評価に相違がある場合も利用者と職員が話し合い、解決の道を探ったり、アドバイスをしたり、親身に寄り添い利用者自身が将来の目標に向かっていけるように支援しています。

◇改善を求められる点

○職員一人ひとりの教育・研修記録の充実

毎年個人目標を設定し、法人内研修や研修の受講を通じて資格取得やスキルアップを目指せる体制が整っています。今後は、職員一人ひとりの経年研修履歴を作成することで、受講済みあるいは今後必要な研修や資格が明確化され、より計画的かつ効率的に職員を育成できる体制が整備されることを期待します。

○苦情解決の仕組みの充実

苦情解決の体制として職員への周知を図り、法人へ月次報告として対応内容等を虐待報告とともに報告する仕組みが整備されています。対応内容は法人の委員会検討後に事業所職員全体に周知され、支援の質の向上に生かされています。

今後は現在の取組を生かし、「社会福祉事業の経営者による福祉サービスに関する苦情解決の指針」の対象事業者として、苦情を密室化せず、社会性や客観性の確保のために、地域の民生員等への依頼の検討を含め、第三者委員の設置及び申し出者に配慮した解決結果の公表等の取組が期待されます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

--

⑥評価対象項目に対する評価結果及びコメント
別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり